

市民の想いをひとつに、復興した姿を発信！ 復興10周年記念事業「フェニックスプロジェクト」発進

7・13水害、中越大震災から10年を迎えるメモリアルイヤーにおいて、復興に取り組む団体と長岡市が協働し、一体感あふれる本市の復興した姿を発信するため、復興10周年記念事業「フェニックスプロジェクト」推進会議を発足します。

この会議は、NPO法人復興支援ネットワーク・フェニックス(代表理事 樋口勝博氏)をはじめとした、これまで復興に携わってきた関係団体の皆様の提案を受け、市民活動団体と長岡市が協働で立ち上げるものです。長岡市は、NPO法人復興支援ネットワーク・フェニックスとともに事務局を構成し、この市民主体の取組をしっかりと支えます。

会議では、復興10周年記念事業の統一コンセプト、キャッチフレーズ、ロゴマークを決定し、各団体が計画している復興記念事業について情報共有を図り、「フェニックスプロジェクト」として一体的な取り組みを進めます。

1 趣 旨

7・13水害や中越大震災から不死鳥のごとく復興した長岡の姿が、東日本大震災の希望の光となるよう、経験と教訓、感謝の気持ちを全国へ、次世代に引き継ぐことを目的に、これまで復興支援に取り組んできた各団体の活動をつなぐとともに復興への想いを共有し、広く全国に向け発信してまいります。

2 構成団体

震災後、各地域の復興に向けて設立されたNPO法人や中間支援組織、関係団体など
(詳細は裏面のとおり)

3 第1回会議

- | | |
|---------|--|
| (1) 日 時 | 4月24日(木曜日)午後1時から午後2時30分まで |
| (2) 会 場 | まちなかキャンパス長岡 3階301会議室 |
| (3) 内 容 | コンセプト、キャッチフレーズ、ロゴマークについて 各団体が計画している事業について |

復興10周年記念事業「フェニックスプロジェクト」推進会議
構成団体名簿（案）

<座長>

樋口 勝博 氏（NPO法人 復興支援ネットワーク・フェニックス 代表理事）

<構成団体>

- （1）NPO法人 復興支援ネットワーク・フェニックス
- （2）NPO法人 中越防災フロンティア（山古志地域）
- （3）NPO法人 暮らしサポート越後川口（川口地域）
- （4）NPO法人 MTNサポート（小国地域）
- （5）NPO法人 フォーラム栃尾熱都（栃尾地域）
- （6）NPO法人 キズナの森（中之島地域）
- （7）NPO法人 多世代交流館になニーナ
- （8）公益社団法人 中越防災安全推進機構
- （9）公益財団法人 山の暮らし再生機構
- （10）NPO法人 市民協働ネットワーク長岡
- （11）市民交流ネットワークアオーレ
- （12）長岡商工会議所
- （13）一般社団法人 長岡青年会議所
- （14）長岡まつり協議会
- （15）長岡市シティプロモーション推進会議
- （16）長岡市

<事務局>

NPO法人 復興支援ネットワーク・フェニックス
長岡市地域振興戦略部

（平成26年4月16日現在）